

7

資源の再利用

(⇒ p.28 ~ 29)

まとめ

- 次の文章の空欄に適当な語句を入れよ。

限りある資源を大切に使い続けるために、廃棄物の発生
5 を抑制する(① **リデュース**)、ガラス瓶などを再使用する
(② **リユース**)、資源を再生利用する(③ **リサイクル**)
といった3Rとよばれる考え方がある。

金属は鉱石からつくるより、製品を再利用するほうがエ
ネルギーの消費が少ない。電子機器には貴金属やレアメタ
10 ルが含まれることから、(④ **都市鉱山**)ともよばれ、回収
と金属材料の(⑤)が重要視されている。

プラスチックの(⑥)は、回収した製品を洗浄し、破碎し
たものを再びプラスチックに加工する材料として用いる
(⑦ **マテリアルリサイクル**)、化学的に分解して原料を取
15 り出す(⑧ **ケミカルリサイクル**)、焼却したときに得られ
るエネルギーを利用する(⑨ **サーマルリサイクル**)に分類
される。(⑩)は、プラスチックの(⑥)に含めないこともある。

演習1

- 次の①～④の容器を、国内におけるリサイクル率が高い

0	順に並べよ。	①ペットボトル	②スチール缶	③アルミニウム缶	④ガラス瓶	アルミニウム缶	94%
						スチール缶	93%
						ペットボトル	85%

ガラス瓶 69%

演習2

- 次の文は、プラスチックの再利用の方法を述べている。

5 それぞれに当てはまる名称を、①～③から1つずつ選べ。

- (1) 地域で回収したプラスチック製品をごみ処理工場で燃や
し、温水プールや施設の暖房の熱源として使う。**サーマルリサイクル**
(2) 回収したプラスチック製品を洗浄・破碎し、エチレン
5 ゴールなどの薬品を加えて化学反応させ、分解して得
られた原料をもとに新たにプラスチック製品をつくる。**マテリアルリサイクル**
(3) 回収したプラスチック製品を洗浄・破碎し、熱を加えて
融解した後、繊維などの材料として活用する。**ケミカルリサイクル**

- [① マテリアルリサイクル ②ケミカルリサイクル
③ サーマルリサイクル]